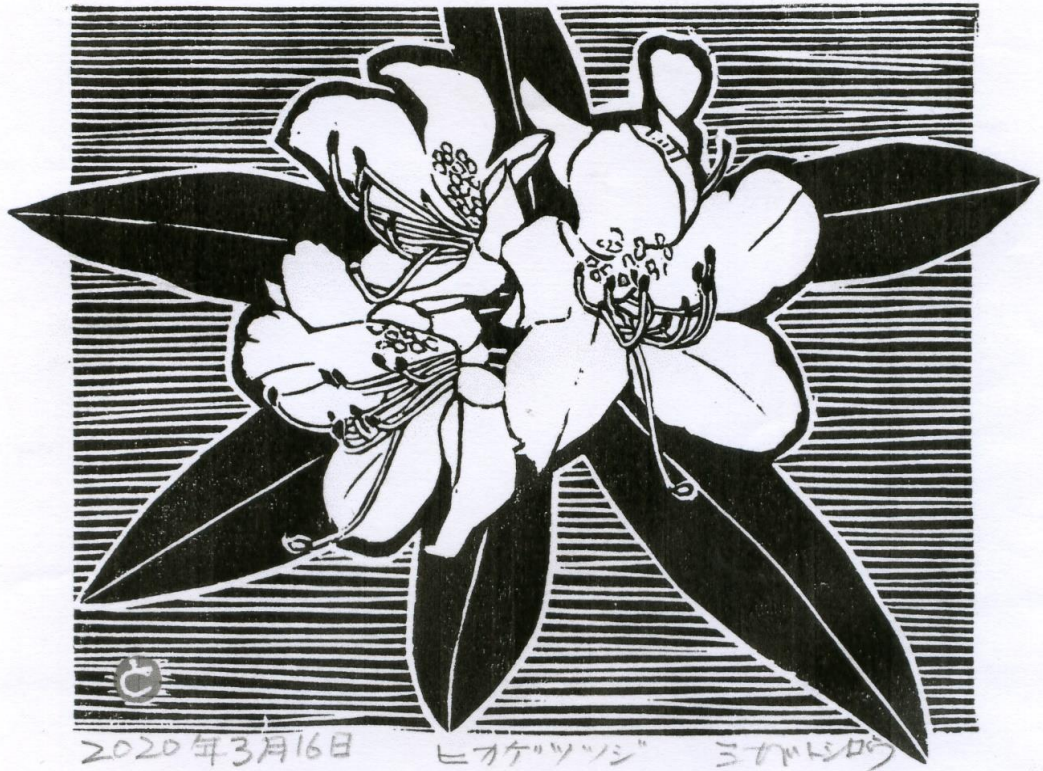


高槻山



2020年 4月
第 390号

▲ 高槻勤労者山岳会

ポンポン山 第390号



目次

		頁
表紙版画	三鍋 敏郎	
やまびこ	末松 肇	1
部長会	第52回定期総会における議決事項に対する議案書の回答 三鍋 敏郎	2
自然保護部	自然保護部 クリーンハイク 城戸 勝	3
山行企画部	2020年度会山行公開バスハイクの中止について 堀家 靖弘	4
〈山行計画〉	山行計画4月～6月 堀家 靖弘	5
	月曜班 登山計画 三鍋 敏郎	6
	LLハイクのご案内 城戸 勝	7～8
《山行報告》	雲取山 三鍋 敏郎	9
	千石山 三鍋 敏郎	10
	赤坂山 三鍋 敏郎	11
	牛松山 藤井貴世子	12
	2020年ポンポン山の春 佐々木ふじ子	13
編集後記		14

やまびこ

♪尾瀬の思い出♪

初秋の尾瀬ヶ原

今から10年程前、台風が北陸沿岸に迫っている中を初秋の尾瀬に向かいました。新宿から夜行バスに乗って夜明け前に鳩待峠に到着しました。まだ暗い中、雨具に着替えて憧れの尾瀬ヶ原に向かいました。そして、夜明けとともに一面の草紅葉が迎えてくれました。悪天候のため初日に予定していた至仏山は断念し、途中、少し小雨になってきたので三条の滝に向かいました。しかし、滝の目前で激しい雷雨となり、駆け足でリターンし見晴の山小屋に逃げ込みました。



翌日、台風一過の好天に恵まれ尾瀬沼を經由し燧ヶ岳に向かいました。険しい登山道を重いリックを背負ってやっとの思いで山頂にたどり着きました。眼下の尾瀬ヶ原と対面の至仏山は素晴らしい景色でした。

初夏の尾瀬ヶ原

翌年の初夏、リベンジの至仏山を目指して再び尾瀬に向かいました。鳩待峠から登山道に入ると先ずは、名残りの水芭蕉♪が迎えてくれました。早々に山ノ鼻から至仏山を目指しました。山頂は強風でしたが初夏の尾瀬ヶ原と対面の燧ヶ岳が印象的でした。その後、花を求めて笠ヶ岳を經由し尾瀬ヶ原に下山しました。尾瀬ヶ原の木道では見渡す限りの綿すげや満開のニッコウキスゲの群生が今でも目に焼き付いています。



尾瀬と言えば水芭蕉♪を思い出しますが、私にとって思い出す尾瀬は、初秋に見渡す限りの草紅葉と初夏の綿すげやニッコウキスゲの群生、陽を浴びて輝く尾瀬沼♪ それに、両山頂からの圧倒的な景色♪

翌年、尾瀬のもうひとつの山、会津駒ヶ岳に登る予定でしたが仲間の体調が悪く断念してしまいました。檜枝岐村からの会津駒ヶ岳は、いつか行きたい山です。
(末松 肇)

第52回定期総会における決議事項に対する議決書への回答

締切の4月7日までに届いた総数29名。 吉田さんは、兄さんから送られてきましたが回答書には記入無しでした。	2019年度第1号議案			2020年度 活動計画			2019年度 第2号決算報告			2020年 第3号議案		
	賛成	反対	保留	賛成	反対	保留	賛成	反対	保留	賛成	反対	保留
	27		1	26	1	1	27		1	26	1	1

★上記、皆様のご意見集計の結果、第52回定期総会の議案書は大多数の賛成で、承認されましたので皆様にお知らせ致します。
 集計担当 高槻勤労者山岳会会長 三鍋敏郎

皆様から頂きました貴重なご意見は、後日の部長会議で検討の上ご回答致します。現在の段階での会議の開催はしばらく無理な様子なので、紙上会議の形式になるかもしれません。しばらくお待ち下さい。よろしくお願い致します。追伸 後日、吉田昭男さんのお兄さんより、弟は4月5日に亡くなりましたという連絡がありました。吉田昭男さんのご冥福をお祈り致します。

第48回全国一斉クリーンハイク

高槻・ポンポン山クリーンハイク

東海自然歩道を清掃しながらポンポン山に登りませんか。

皆様のご参加をお待ちしております。

★実施日 : 2020年6月7日(日)

★受付場所 : JR高槻駅中央改札口前

★受付時間 : 8時20分～8時45分

★現地集合 : 神峰山寺第2駐車場 9時20分

★コース : 神峰山寺第2駐車場～本山寺～山頂～
川久保溪谷～本山寺駐車場(15時30分解散予定)

主催 : 高槻勤労者山岳会

問い合わせ先 : 高槻勤労者山岳会 城戸

☎090-39

74-1631

2020年度会山行公開バスハイク中止について

高槻労山会員の皆さま

ポンポン山・小塩山のカタクリ・タムシバが一斉に開花し出しました。
登山道脇には、ミツバツツジ・アセビ・オオカメノキが咲いています。
冬枯れから、山笑う芽吹き紅葉の時期が巡って参りました。

皆さまにはますますご健勝のことと存じます。
いつも高槻労山活動にご協力いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症で、第52回総会は書面総会となりました。
4月7日には、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が発令されました。

山行企画部は緊急打合せの結果、4月25日：百里ヶ岳、5月16日：三峰山、
6月20日：行き先未定の「会山行公開バスハイクの中止」を決めました。
何卒ご理解のほどよろしく願いいたします。

また、LLハイク・自主山行についても電車・バス・自家用車利用の場合は
自粛されるようお願いいたします。

但し、体力低下・筋力低下の防止のため、近場の山登り・「山筋ゴーゴー」を
自主的に行ってください。

山行企画部

20年4月～6月山行計画表				運:運営委員会	ㇿ:原稿締切	印:印刷	会:会山行/バスH	清:清掃ハイク	里:里山ハイク		
L:LL山行		月:月山行	ぶ:ぶらぶら	例:室内例会	教:教育遭対	初:初級学校	企:山行企画	府:府連行事			
4月				5月				6月			
1	水			1	金			1	月	運	企17時～運営19時～
2	木			2	土	L	未定	2	火	月	三鍋/未定
3	金			3	日	L	未定	3	水		
4	土	ㇿ	#390号締/編:佐々木	4	月祝	月	三鍋/未定	4	木		
5	日	里	ポンポン山/カタクリ:佐々木OR12	5	火祝			5	金		
6	月			6	水振			6	土	ㇿL	#391号締/編:川本 L/未定
7	火	月	三鍋/掛橋谷山	7	木			7	日	清	全国一斉クリーンH
8	水			8	金			8	月	月	三鍋/未定
9	木	府	自然部会19時～	9	土	L	未定	9	火		
10	金			10	日	L	未定	10	水	里	佐々木/未定
11	土	印	#390号印:A班/編:佐々木	11	月	月	三鍋/未定	11	木	府	自然部会19時～
12	日	里	ポンポン山/カタクリ:佐々木OR5	12	火			12	金		
13	月	月	三鍋/飯盛山	13	水	里	佐々木/未定	13	土	印	#391号印:B班/編:川本
14	火			14	木	府	自然部会19時～	14	日	L	
15	水			15	金			15	月	月	三鍋/未定
16	木	ぶ	林:醍醐寺奥ノ院裏山	16	土	会	バスH/未定	16	火		
17	金			17	日	L	未定	17	水		
18	土	会		18	月	月	三鍋/未定	18	木	ぶ	林/未定 府連理事会19時～
19	日			19	火			19	金		
20	月	月	三鍋/ホノケ山	20	水			20	土	会	バスH/未定
21	火			21	木	ぶ	林/未定	21	日	L	
22	水	里	佐々木:竈ヶ谷～ポンポン山～長岡京	22	金			22	月	月	三鍋/未定
23	木	府	府連理事会	23	土	L	矢筈岳・甲ヶ山:前夜泊/堀家	23	火		
24	金			24	日	L		24	水		
25	土	会	バスH/未定	25	月	月	三鍋/未定	25	木		
26	日	L		26	火			26	金		
27	月	月L	三鍋/未定	27	水			27	土	L	未定
28	火	L		28	木	府	府連理事会19時～	28	日	L	未定
29	水祝	L	能郷白山25～26:前夜泊/石井	29	金			29	月	月	三鍋/未定
30	木	L	能郷白山25～26:前夜泊/石井	30	土	L		30	火		
				31	日	L					

月曜班登山計画案

4月13日(月) 飯盛山を中止しポンポン山 歩行時間 4時間30分
森の案内所～竈ヶ谷の野草～ポンポン山(カタクリ鑑賞)～西尾根～森の案内所
安部さん宅集合8時00分

4月20日(月) ホノケ山 歩行時間3時間30分
奥野々～光林坊墓跡～ホノケ山(往復)
JR京都駅八条口前集合7時10分

4月27日(月)湖北乗鞍岳 歩行時間5時間 (カタクリなど山野草豊富)
★入り口はややブッシュがあるが尾根に上がると快適に歩けます。下山は一般登山道
国境高原スノーパーク入り口～P604m～p727.3m～乗鞍岳～P789m～登山口

5月4日(月) 多田ヶ岳 歩行時間4時間30分
妙楽寺～野伏山～多田ヶ岳(往復)
JR京都駅八条口前集合7時10分

5月12日(火) P927m 歩行時間5時間
ミゴ谷出合～P927m～P897m～P783m～桂橋
JR京都駅八条口前集合7時10分

5月25日(月) 赤坂山 歩行時間5時間30分 サラサドウダントツジなど
関電道利用で林道歩きは短めです。
黒川林道～三国岳～明王ノ禿～赤坂山～P620m～関電道 P483.4m～林道

6月2日(火) 雲谷山 歩行時間4時間
新庄岸名～P390m～雲谷山～屏風ヶ滝～嶺南変電所～岸名
JR京都駅八条口前集合7時10分

★ 悪天などで山行日や行き先を変更する場合があります。

申込みはメール toshi38380101@gmail.com までお願い致します。
携帯メールでも良いです。☎090-8192-6514

LLハイクのご案内

☆4月18日(土)

北山・雲取山(911m)～芹生～貴船 歩行時間7時間

○集合場所・時間

京都・出町柳・京都バス・広河原行きバス乗り場7:40. 7:50発

○コース

花脊高原前下車9:02～寺谷峠～雲取山山頂～一の谷出合～芹生部落

～芹生峠～奥貴船橋～貴船神社～叡電貴船口15:00

○装備:日帰りハイキング、ヘッドランプ、非常食、地図

○申し込み:4月15日(水)まで。 城戸 TEL090-3974-1631

Mail:m.kido @zpost.plala.or.jp

☆5月9日(土)

高野山町石道(南海高野線九度山～高野山金剛峰寺 大門)

○集合場所・時間:大阪JR新今宮駅、南海高野線乗り換え口7:15

○コース:九度山駅8:30～慈尊院～六本杉～神田地蔵堂12:15

昼食～笠木峠～矢立14:45～大門前17:00～ケーブル山頂

18:00 極楽橋～天下茶屋19:30

○装備 :日帰りハイキング、ヘッドランプ、非常食、コース案内、
ネットで、「高野山町石道」で検索下さい。

○申し込み:5月2日(土)まで。 城戸迄。 上に同じ

LLハイクのご案内

☆5月30日(土)

京都北山・廃村八丁～品谷山～菅原

○集合場所：京都京阪出町柳・京都バス広河原行きバス乗り場

7：40、7：50発

○コース：京都バス菅原発：9：40～オリ谷～衣懸坂～ソトバ峠

～廃村八丁12：30昼食～品谷山～ダンの峠～菅原1

7：00

○装備：日帰り装備、ヘッドランプ、非常食、地図

○申し込み：5月23日(土)まで。城戸 TEL090-3974-1631

Mail:m.kido@zpost.plala.or.jp

ひとこと。廃村八丁は、大正の終わり、豪雪のため、病人を里に運ぶことができず、翌年、部落ごと、村を捨てた。あれから90有余年、当時の面影は残るものの、幽玄の里となり、訪れる人の哀愁を誘います。

☆6月14日(日)

京都北山・鎌倉山～峰床山～大悲山口 ブナの新緑

○集合場所：京都京阪出町柳・京都バス朽木行バス乗り場

7：35、7：45発

○コース：京都バス坊村発9：00～ブナ平～鎌倉山11：00～

オグロ峠～八丁平～峰床山13：00昼食～俵坂峠～峰定寺

～

大悲山口17：00

○装備：日帰り装備、ヘッドランプ、非常食、地図

○申し込み：6月7日(日)まで。 上記に同じ

2020年2月18日

三鍋敏郎

花脊別所町の廃校跡の側に車を停めて西に向かう。林道には積雪が数センチあり足跡が白く残るので氷点下である。1990年に廃業したスキー場の建物がまだ健在で侘しい風景が広がっている。

沢沿いの林道を歩くと、やがて杉の植林地の荒れた谷沿いの登山道に変わる。標高750m辺りから谷道を離れトラバース気味に寺山峠に向かうと前方が明るく開けて眩しい。

寺山峠には近年林道が横切り、かつての面影は無くなった。峠で休憩した後、尾根沿いにハタカリ峠に向かう。左が植林で右側が自然林なので明るく気持ちが良い。木々には薄く雪が被り冬山らしい美しい風景が広がっている。尾根道は地形図を見た感じよりもアップダウンが厳しく、結構苦勞を強いられる。かつてはこのコースに足跡もなかったのだが、花脊山の家メンバーが、急斜面にロープを張っているの、最近は良く歩かれているようだ。尾根の方向が北西に変わると冷たい季節風を受けやすくなり、霧氷が見られる。今年最高の美しい霧氷に感激しながら歩く。

ハタカリ峠口から方向が変わり西に向かう。自然林の快適な尾根歩き。

到着した雲取峠は北風が吹き抜けるので非常に寒い、霧氷が幅広に発達して美しい。後ろのハタカリ峠の山を振り返ると霧氷に覆われた木々がガラス細工のように輝き氷の世界が広がっている。

雲取峠からの夏道はトラバース気味に山裾の巻道だが杉の倒木で歩き難そうなので尾根筋を歩く。登り切ると雲取山北峰と表示されている。山頂から少し引き返し、接続尾根に向かうと倒木で道が塞がれているので迂回しながら歩く。小高い前衛峰を越えると雲取山に到着する。1000m近い山頂は極端に寒い。山頂で記念写真を撮り、灌木で風を避けてのランチタイム。

下りは同じ道を雲取峠まで歩く。あれから1時間ほどで風向きが変わり気温が上がったのか雲取峠の霧氷は無残にも解けて流れている。

峠から谷道に向かう。急斜面を下ると一ノ谷沿いの道になる。ほぼ南に向かうので比較的明るく歩きやすい谷道が続いている。谷の途中にある雲取山荘の側でしばしの休憩。小屋は近年手を加えられたのか、ステンレスの煙突が真新しい。寺山峠は、この先の分岐から左に少し登れば簡単に到着する。

★メンバー 三鍋・他1 ★コース 別所 8:27～寺山峠 9:04 発 07～ハタカリ峠口 10:07 発 13～雲取峠 10:28～雲取山北峰 10:35 発 48～雲取山 11:03 発 25～雲取峠 11:38～雲取山荘 12:00～寺山峠 12:25 発 30～別所 13:00

朽木駒ヶ岳山頂に登ると、山頂の北側に千石山方面への矢印が書かれた黄色いテープがある。以前から随分気になり、一度は歩いてみたいと考えていたが、いきなり長距離を歩くのも大変だと躊躇していたが、今回下見がてらの千石山登山である。

名水100選の瓜割の水を汲んだ後、JR上中駅近くの、井ノ口に戻り、よもん平まで続く林道を車で上がる。4輪駆動でなければ登れないような急勾配が続いている。

よもん平は広い公園になっており、若狭町方面の展望が開けて、水道施設などがある。

杉の植林地をしばらく歩きP327mのある尾根に乗る。急斜面を登ると一旦穏やかな大地に出る。休憩には最適値。再び急斜面を登ると、標高500mで穏やかな尾根になる。辺りは気持ちの良い自然林でイヌシデの純林に近い林相である。快適に歩いて、標高570m辺りから急斜面の登りとなるが道が荒れており、下りでは注意がいるだろう。積雪がまばらに残っているが、あまり登る人がいないのか、動物の足跡はあるが、人の足跡は見られなかった。振り返ると敦賀半島など若狭の美しい海が見える。物見岩との分岐の尾根に上がると、広々とした自然林の尾根が広がっている。物見岩方面は植林に覆われていたので興味を失い、立ち寄りを中止した。

ブナの木がパラパラと残る尾根道を散歩気分で歩く。三重嶽や湖北武奈ガ岳の南端に薄い山陰、よく見ると雪を被った伊吹山が見えていた。水平な尾根道から、やがて千石山への最後の登りが標高差40mほどあるが、あっけなく山頂に到着した。

山頂は広い。疎らな自然林に覆われているが、冬枯れで展望は開けている。しかし、ガスが多いので遠望は利かない。山頂の南には小ピークが見えるが、駒ヶ岳に続く尾根である。今年秋か来年の新緑の頃は歩いてみたいと考えている。

★メンバー 西川・藤井・古武・楠見・他一名

★コース よもん平 9:28

～327m尾根 9:48～物見岩分岐 10:45 登 49～山頂 11:05 登 11:25～よもん平登山口 12:38

牛松山（636m）丹波富士

2020.3.18 晴れ

コロナの影響で様々な催しが中止となる中、公共交通機関を避け 麓まで車で行くことになった

国分バス停近くの駐車場より2キロ程 集落を南に下る。参加者の会員5人ともこの山は初めて。参道への曲角を探しながら歩く。＜金毘羅神社まで2.8km＞の案内板を見つけ東に進む。集落を過ぎ 竹ヤブを抜け福性寺を過ぎるとすぐに鳥居が現れた。

ここが参道の入口。緩やかな尾根の登りには町石があり 2丁、3丁・・・5丁・・・と続く。18丁までであるのに ○合目の表示と思ひ込み 10丁まで来ても山頂にはならず勘違いに気付く。まだ半分程しか登っていない。長い緩やかな尾根の木々の間からは京都盆地が眼下にひろがっている。たくさんのアンテナのある小塩山がわかる。ミツバツツジの花芽はうっすらピンク色をみせ、アセビの花はもう満開。今日はとても暖かく水分補給を気にかけた。最後は少し急坂になったが鳥居が現れ石段を登り神社に到着。境内の奥には放送局の共用アンテナがあり その先が牛松山の山頂になっていた。ここで昼食タイム。

下山は駐車場に近い愛宕神社へ。山頂から少し下った所に牛松山の三角点（629m）がある。その先にまたテレビアンテナ基地があり登山道は整備されているようだ。登りよりは距離が短いので急坂ではあったが歩きやすく 1時間程で神社の境内に下山。

本殿(重文)には(全国愛宕本宮)の札がかかっている。京都愛宕研究会によるとこの亀岡の社が本宮で愛宕山頂の神社はこの場所から遷座したとのこと。境内には亀岡の銘木として立派なモミ、イヌマキ、大スギがあった。境内の解説版を読み 牛松山の麓にある本宮(別名 元愛宕)という説明に少し納得。沈丁花がちょうど満開で境内にはその香りが漂っていた。

神社から20分程で 集落の中を抜け駐車場に着いた。背後にはさっき登った牛松山の全容の姿が望め 春の楽しい里山ハイクを終えた。

メンバー	会員5名 一般1名	距離	8.7km
コース	駐車場 9:56→福性寺 10:55→牛松山 12:23~13:00→愛宕神社 13:56→ 駐車場 14:27 (記 藤井)		

赤坂山 823.6m 面白コース 地形図「海津・駄口」 ポンポン山雑感

2020年3月9日

三鍋敏郎

「マキノ高原温泉さらさ」の建物を過ぎてすぐ右手に北に向かう道路がある。迂回路と表示されている。谷沿いに登山道があり、緩やかに尾根に乗る。マンサクの黄色い花がたくさん咲いているのでのんびりと鑑賞しながら歩く。ソヨゴの赤い実も多く残っている。自然林の歩きやすい道を、反時計回りに暫く歩くと標高 350m 辺りでスキー場からの道に出合う。

花崗岩が風化し風雪で抉られた登山道は歩きにくい。三角点 483.4mの脇を通り、ブナ林を楽しみながらしばらく歩くと、谷沿いの道になる。部分的に石畳が残されており、昔のサバ街道の面影を感じる。堰堤を越えた辺りで右岸に渡り、送電鉄塔に向かう。その送電線沿いの作業道を直登するが、急坂なので脚力が試される。運搬用のモノレールが道の真ん中に設置されているので歩きにくいので、直登を避け、左斜面をジグザグに歩くが厳しさはそれほど変わらない。

標高 690m辺りで、送電線から離れるように道が続いている。よく整備された道である。堰堤から取り付いた尾根の斜面全体は、ブナに覆われた広大で素晴らしい森で、林床にはイワカガミやイワウチハの大群生地である。4・5月頃には見事なお花畑が見られることだろう。

登山道が尾根から外れて谷に下るので確かめると、送電鉄塔に向かうトラバース気味の巡視路である。道には積雪があり、登山靴では歩き難そうなので、私達はそのまま尾根を進みコルに出て、北に向かう。そこからしばらく歩くと大谷山への縦走路に出た。

登山道から赤坂山が見え、その右には白く輝く白山が見える。栗柄峠を越えて緩やかに登ると赤坂山山頂に到着する。真っ白な白山連峰が見え、金糞岳から伊吹山、鈴鹿連山も見える。穏やかな野坂山地の山々も広がっている。丁度ランチタイムなので山頂で贅沢な風景を楽しみながらしばしの休息。

下山は本来の一般コースを下るが、子連れの登山者と多くすれ違う。新型コロナウイルスの影響で休校した小学生などを従えた、父兄やお祖母さん達である。

★コース マキノ高原さらさ 9:05～スキー場道合流点 9:50 発 52～縦走路 11:28～栗柄峠 11:37 発 40～赤坂山 11:53 発 12:17～栗柄峠 12:30～登山口 14 : 15

★メンバー 楠見・三鍋

ポンポン山の早春 2020.3.22

カタクリの開園作業終了後、(見つけた蕾は20株くらい) ポンポン山～西尾根～カマガダニ～東尾根を周回しました。先週15日・日曜日は足の踏み場が無いくらい山頂は人でごった返し、特に新型コロナで行き場のなくなった少年たちが沢山いましたが、この日はほどほどの人でした。

例年、まばらに花をつけているマンサクの木には一輪の花も無し。あきらめきれずに探していると上の方に太陽に照らされた黄色の塊が見えました。マンサクです。幸先の良い歩き出しとなりました。福寿草自生地からカマガダニに入り、久々にキンキエンゴサク、ユリワサビに出会えました。また、どこにでもあるミヤマカタバミですが、谷一面に咲いていて清楚な白に心奪われました。4月中下旬にはニリンソウ、イチリンソウやヤマブキソウが咲き、春爛漫の谷となり、楽しみです。目立たないですが藪椿、馬酔木、椋の花たちも虫を呼び寄せ春を謳歌していました。



マンサク



カテンソウ



キンキエンゴサク



キンキエンゴサク と ヤマネコノメソウ



ミヤマカタバミ



ミヤマカタバミ



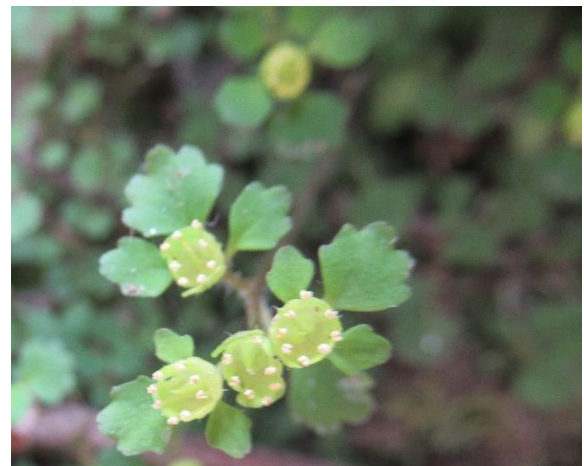
ヤマルリソウ



ユリワサビ



セントウソウ



タチネコノメソウ? (葉は互生だった)



ウリハダカエデの老木

(記・Sasaki)

原稿募集!

ポンポン山

では、貴方の原稿を募集しています。山行報告、感じたこと、その他、ドンドン原稿をお寄せ下さい

原稿は必ずこの点線の枠内をお願いいたします(B5サイズ、上余白2.5cm、下余白3cm、左右余白各1.8cm)。

==== 編集後記 =====

☆長い間、会員だった吉田昭雄さんが
4月5日、お亡くなりになりました。
吉田さんが、元気なころは城戸さんと
登っていたと伺っていますが、このところは
体調を崩して山からは遠ざかっていました。
残念です。
ご冥福をお祈り申し上げます



今回の印刷・製本は新型コロナウイルスの影響で少人数で行いました。
今、大阪には非常事態宣言が出され、密閉・密集・密接を避けるため、
遠くの山に出かけることができません。里山ハイクも、しばらく
中止にします。その間は、ポンポン山の自然を守る為に、ポンポン山に
親しみ、より深く知ろうということで始めた里山ハイクの原点に戻り、
個人山行でポンポン山中心に登る予定でいます。(佐々木)

2020年4月～6月 Schedule

	月	火	水	木	金	土	日
4月	4/13 Lポンポン山 三鍋	4/14	4/15 カタクリ調査 佐々木	4/16	4/17	4/18 L北山・雲取山 城戸	4/19
	4/20 Lホノケ山 三鍋	4/21	4/22 Lカマガダニ 佐々木	4/23 府連理事会	4/24	4/25	4/26
5月	4/27 L湖北乗鞍岳 三鍋	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3
	5/4 L多田ヶ岳 三鍋	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9 L高野山町石道 城戸	5/10
	5/11	5/12 LP927m 三鍋	5/13 L阿武山 佐々木	5/14 府自然部会	5/15	5/16	5/17
	5/18	5/19	5/20	5/21 ぶらぶら山行 林	5/22 カタクリ調査 (結実) 佐々木	5/23 矢筈岳山 堀家	5/24
	5/25 L赤坂山	5/26	5/27	5/28 府連理事会	5/29	5/30 L麿村八丁 城戸	5/31
	6/1 企画部会17:00 部長会19:00	6/2 L雲谷山 三鍋	6/3	6/4	6/5	6/6 391号✂切	6/7 一斉清掃H
6月	6/8 三鍋	6/9	6/10	6/11 府自然部会	6/12	6/13 391号印刷 川本	6/14 鎌倉山～大悲山口 城戸
	6/15	6/16	6/17	6/18 府連理事会	6/19 Lポンポン山 佐々木	6/20	6/21

ポンポン山 第390号

2020年 4月 11日 発行

代表者：三鍋 敏郎

編集：佐々木ふじ子

印刷・製本：
古賀・堀家

6月の編集者 391号 川本恵理 ✂切り6/6日
[原稿送り先]メール huteikei.zaviel@gmail.com
郵送 〒569-1116 高槻市白梅町5-20-1006
印刷製本 6月13日(土) 13:30～高槻クロスパル
(交流センター)
植木、阪上、田中、佐々木、辻、真野、藤井(貴)

6月やまびこ 阪上 章